

講師略歴

橋本 昭彦

国立教育政策研究所
教育政策・評価研究部 総括研究官



広島大学教育学部助手、国立教育研究所研究員、同主任研究官などを経て、現職
■最終学歴：広島大学教育学部卒、同大学大学院教育学研究科 単位修得退学
■専門分野：専門分野は教育評価論、比較教育史、試験制度史。
■研究テーマ：現在の研究テーマは、学校評価の評価者養成、教育センター・教育研究所の評価の研究、児童福祉における評価の在り方、江戸～明治時代の試験・評価の研究
■主要業績（著書、論文等）：主な著書『江戸幕府試験制度史の研究』（風間書房）、『高校と大学の接続 入試選抜から教育接続へ』（玉川大学出版部、共編著）、『民間委託で児童保育はどうなるの？』（公人社、共編著）など
■専門委員会活動等：日本評価学会理事、教育史学会紀要編集委員、足利市世界遺産検討会議メンバー、茨城県教育研修センター外部評価委員、杉並区立三谷小学校学校運営協議会会長、小金井市児童館運営審議会会長、広島大学文書館客員研究員として活動。東京都や広島市などの教員研修で学校評価関係講座を担当

植田 みどり

国立教育政策研究所
教育政策・評価研究部 総括研究官



日本学術振興会特別研究員、佐賀大学高等教育開発センター講師、国立教育政策研究所教育政策・評価研究部 研究員、主任研究官を経て、現職
■最終学歴：青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻博士後期課程 単位修了退学
■専門分野：教育行政学、教育経営学、イギリス教育
■研究テーマ：日英の比較研究の視点から、学校評価と学校改善及び学校改善支援の在り方に関する研究、学校の管理職のリーダーシップ研究、学校組織開発及び教職員配置の在り方に関する研究、地方教育行政の在り方に関する研究
■主要業績（著書、論文等）：「学校間連携とスクールリーダーの役割ーイギリスでの取り組みを中心にー」（『国立教育政策研究所紀要』第141集、2012年）『新しい公共』を創造するマネジメント改革（小松郁夫編著『新しい公共』型学校づくり）、ぎょうせい、2011年）、「教育の質的保証と国庫負担問題ー英国地方教育行政改革からの示唆ー」（『比較教育学研究』第33号、2006年）など
■専門委員会活動等：日本教育経営学会研究推進委員会委員、日本比較教育学会紀要編集委員、目黒区教育委員会「第三者評価」における評価者、三鷹市教育・子育て研究所「コミュニティ・スクール研究会」の研究員、長野県教育委員会「教員の資質向上・教育制度あり方検討会議評価専門部会」における委員など

千葉 正法

多摩市立東愛宕中学校 校長



■略歴（教務歴）：
世田谷区立千歳中学校、杉並区立富士見ヶ丘中学校、八王子市教育委員会指導主事、多摩市教育委員会統括指導主事、稲城市教育委員会参事指導室長

■主要業績（著書、論文等）：
学校と地域がつくる学びあい 次世代の市民を育む「学び」のためにESD-J（2011共著）、学校と地域がつくる学びあい「希望への学びあい」ESD-J（2010共著）、中学校国語科 国語力を高める言語活動の新展開東洋館出版（2009共著）、中学校国語科新授業モデル明治図書（2001共著）、パソコンを活用した「楽しいコミュニケーション」の授業東洋館出版（2000共著）、聞く力を高める学習指導の研究ー対話学習における聞き手のかかわりを中心にしてー都立教育研究所（1998）、「情報手段を活用した新学力観に沿った学習活動の実現方法及びその測定評価に関する研究」国立教育研究所（1996研究協力）
■専門委員会活動等：杉並区学校第三者評価診断委員（2008～2009）、国立教育政策研究所研究指定校事業 企画委員（2003～20010）

佐々木 亮

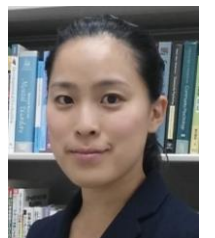
立教大学大学院兼任講師／
国際開発センター 評価事業部 主任研究員



■最終学歴：ウェスタンミシガン大学評価研究所博士
■専門分野：評価研究
■研究テーマ：評価に独特の論理、評価者倫理のあり方、インパクト評価手法とその妥当性
■主要業績（著書、論文等）：
『大学の戦略的マネジメント』（共著）多賀出版（2006）
『入門 評価学：政策・プログラム研究の方法』（C.H. ワイス（著）、佐々木（翻訳監修）（2014）
『評価論理：評価学の基礎』（2010）
『政策評価』の理論と技法』（共著）多賀出版（2000、2004）
『政策評価トレーニングブック』多賀出版（2003）
『戦略策定の理論と技法：公共・非営利組織の戦略マネジメントのために』（共著）多賀出版（2002）
■委員会活動等：日本評価学会理事（2010～）、日本評価学会社会実験分科会座長（2002～）、日本評価学会評価者倫理・スタンダード策定分科会事務局（2009～）

池田 琴恵

東京福祉大学
社会福祉学部 保育児童学科 助教



■最終学歴：お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 単位取得退学
■専門分野：コミュニティ心理学
■研究テーマ：エンパワメント評価を適用した学校評価手法の開発とその効果の検証（キーワード：エンパワメント評価、組織開発、キャパシティビルディング）
■主要業績（著書、論文等）：
『プログラムを成功に導く GTO の 10 ステップ：計画、実施、評価のための方法とツール』井上孝代・伊藤武彦（監訳）/池田満・池田琴恵（訳）（2010）風間書房（Chinman, M., Imm, P., & Wandersman, A. (2004). Getting to Outcomes 2004: Promoting accountability through methods and tools for planning, implementation, and evaluation. Santa Monica, CA: RAND.）
『エピソードでつかむ児童心理学』伊藤亜矢子（編著）（2010）「第1部子どもを理解する：II-3 学校と子ども、pp. 22-25」、「第4部子どもをサポートする：XI-5 学校ベースの予防プログラム、pp. 232-235」池田琴恵（分担執筆）ミネルヴァ書房。
『研究者と組織のコミュニティ心理学的協働モデルの構築に向けて：協働に関する研究の動向と特徴』池田琴恵（2009）コミュニティ心理学研究、13(1), 51-68.
『GTOTMアプローチを活用した学校評価支援方略の探索的検討：小学校での技術支援を通じた支援の視点と課題の抽出』池田琴恵（2010）Proceedings（お茶の水女子大学グローバル COE プログラム「格差センシティブな人間発達科学の創成」公募研究成果論文集、12, 43-53.）
『学校評価 GTOTMの実践における学校の特性に合わせたワークシートの開発過程』池田琴恵（2011）Proceedings（お茶の水女子大学グローバル COE プログラム「格差センシティブな人間発達科学の創成」公募研究成果論文集、16, 90-108.

山本 聖志

足立区立六月中学校 校長

■略歴（教務歴）：
東京都公立中学校教員
在外教育施設勤務経験
ドイツ・フランクフルト日本人国際学校（1991～94）
東京都教育庁指導部・都教職員研修センター統括指導主事勤務を経て
豊島区教育委員会事務局教育総務部教育指導課長（2010～）
足立区立六月（ろくがつ）中学校 校長（2013～）

石井 正広

多摩市教育委員会 教育部教育指導課 統括指導主事

■略歴（教務歴）：

- 多摩市教育委員会統括指導主事(2012～)
- 中野区立武蔵台小学校副校長(2009～2011)
- 多摩市教育委員会指導主事(2006～2008)

永井 隆夫

(特活)PCM Tokyo 理事／

同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程（後期課程）

■専門分野：行政学、政策学

■研究テーマ：政策評価、行政責任、参加型合意形成

■勤務歴：兵庫県明石市教育委員会事務局勤務（1998. 4～2004. 3, 2006. 4～2010. 3）

【チューター】

小倉 博義

前・公立中学校校長

大河原 尚

学校評価士／大東文化大学

石田 健一

学校評価士